

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                                | 品名  | 事故通知内容                                       | 事故原因  | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                 |
|--|---|--|---|--|--------------------------------|
| 2021-3039<br>2022/03/02<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | ACアダプター（スイッチングハブ用）<br><br>使用期間：約4か月8日                       | 中古で購入したスイッチングハブ用ACアダプターから異音が生じて発煙し、のどが痛くなった。 | スイッチング回路のトランジスターが焼損し、発煙したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 | 輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、措置はとらなかった。<br>なお、当該製品は既に販売を終了している。         | 消費者センター<br><br>(受付:2022/03/25) |
| 2022-0887<br>2022/04/00<br><br>(事故発生地)<br>不明   | ACアダプター（ロボット用）<br><br>使用期間：約4年9か月                           | 使用中のACアダプター付近から発煙した。                         | DCプラグが異常発熱し、焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。          | ブランド事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。                                     | 販売事業者<br><br>(受付:2022/06/07)   |
| 2022-0059<br>0000/00/00<br><br>(事故発生地)<br>埼玉県  | LEDランプ（電球型）<br><br>LDA11D-G<br><br>パナソニック（株）<br><br>使用期間：不明 | LEDランプが焦げていた。                                | 樹脂製グローブ及び内部の樹脂部品が茶色く変色し、亀裂が生じていたが、原因の特定はできなかった。                 | 輸入事業者は、事故原因が不明であり、拡大被害に至っていないことから、措置はとらなかった。<br>なお、当該製品は既に生産を終了している。 | 消費者センター<br><br>(受付:2022/04/18) |
| 2018-1888<br>2019/02/13<br><br>(事故発生地)<br>愛媛県  | イヤホン（コードレス式、マイク付、リチウムポリマーバッテリー内蔵）<br><br>使用期間：未使用           | 店舗に陳列されたイヤホン付近から出火し、周辺を焼損した。                 | 事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、製品に起因しない事故と推定される。                     | 輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。                                    | 消防機関<br><br>(受付:2019/02/19)    |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名  | 事故通知内容                 | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                   |
|---|---|------------------------|--|--|----------------------------------|
| 2022-1306<br>2022/05/03<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | インターホン<br><br>VL-MV18K<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテイメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンから異音が生じて、発煙した。   | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。 | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/05) |
| 2022-1307<br>2022/06/26<br><br>(事故発生地)<br>千葉県 | インターホン<br><br>VL-MV20X<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテイメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンから異音が生じて、異臭が生じた。 | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。 | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/05) |
| 2022-1308<br>2022/06/30<br><br>(事故発生地)<br>東京都 | インターホン<br><br>VL-MV20X<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテイメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンから発煙し、火花が出た。     | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。 | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/05) |
| 2022-1309<br>2022/06/29<br><br>(事故発生地)<br>千葉県 | インターホン<br><br>VL-MV25X<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテイメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンから異音が生じて、発煙した。   | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤（保護被膜の施されていない赤リン）が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。 | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/05) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生日                                  | 品名   | 事故通知内容                                     | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                   |
|--|--|--|--|--|----------------------------------|
| 2022-1310<br>2022/06/28<br><br>(事故発生地)<br>千葉県  | インターホン<br><br>VL-MV20X<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンから発煙した。<br><br><br>(製品破損)            | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。<br><br>(A3) | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/05) |
| 2022-1311<br>2022/05/00<br><br>(事故発生地)<br>愛知県  | インターホン<br><br>VL-MV18K<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンの基板が焦げていた。<br><br><br>(製品破損)         | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。<br><br>(A3) | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/05) |
| 2022-1312<br>2022/07/12<br><br>(事故発生地)<br>愛媛県  | インターホン<br><br>VL-MV18K<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンから異音が生じて発煙し、火花が出た。<br><br><br>(製品破損) | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。<br><br>(A3) | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/05) |
| 2022-1313<br>2022/05/13<br><br>(事故発生地)<br>鹿児島県 | インターホン<br><br>VL-MV25K<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンから異音が生じて、発煙した。<br><br><br>(製品破損)     | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。<br><br>(A3) | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/05) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                                | 品名   | 事故通知内容                           | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                   |
|--|--|----------------------------------|--|--|----------------------------------|
| 2022-1376<br>2022/07/24<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | インターホン<br><br>VL-MV25X<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンの基板が焦げた。<br><br><br>(製品破損) | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。<br><br>(A3) | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/19) |
| 2022-1401<br>2022/08/09<br><br>(事故発生地)<br>岡山県  | インターホン<br><br>VL-MV20X<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンから発煙した。<br><br><br>(製品破損)  | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。<br><br>(A3) | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/25) |
| 2022-1402<br>2022/07/00<br><br>(事故発生地)<br>茨城県  | インターホン<br><br>VL-MV25X<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンから異臭がした。<br><br><br>(製品破損) | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。<br><br>(A3) | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/26) |
| 2022-1421<br>2022/08/18<br><br>(事故発生地)<br>千葉県  | インターホン<br><br>VL-MV25X<br><br>パナソニックシステムネットワークス(株)(パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション(株))<br>使用期間：不 明 | インターホンから異臭がした。<br><br><br>(製品破損) | 基板上にあるコイル部品の樹脂において、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて基板の絶縁性能が低下し、銅箔パターンとコイルのリード端子間で短絡して焼損したものと推定される。<br><br>(A3) | 輸入事業者は、2021年12月1日付けでホームページに社告を掲載し、無償で点検及び室内側モニター親機の交換を行っている。また、2022年8月2日より対象範囲を拡大している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/30) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名   | 事故通知内容  | 事故原因  | 再発防止措置  | 情報通知者<br>受付年月日                   |
|---|--|---|---|---|----------------------------------|
| 2022-1021<br>2022/05/22<br><br>(事故発生地)<br>静岡県 | シューズドライヤー<br><br>不明<br><br>不明<br><br>使用期間：約3年7か月 | ネット通販で購入したシューズドライヤーを使用中、シューズドライヤー付近から出火し、周辺を焼損した。 | 内部配線とヒーターとの接続部でカシメ不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。                          | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。   | 消防機関<br><br><br>(受付:2022/07/01)  |
| 2021-1654<br>2021/09/04<br><br>(事故発生地)<br>静岡県 | スピーカー（充電式）<br><br><br>使用期間：約5年6か月                | スピーカーから発煙し、周辺を焼損した。                               | リチウムイオン電池セルが内部短絡して異常発熱し、焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  | 輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。                                      | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2021/10/18) |
| 2021-2680<br>2021/10/02<br><br>(事故発生地)<br>東京都 | ノートパソコン<br><br><br>使用期間：約6か月22日                  | 床に落としたノートパソコンから発煙し、床の一部を溶融した。                     | 事故品に落下等により過大な外力が加わったため、リチウムイオン電池セルに内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。                  | 製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらないが、今後の製品については、取扱説明書の記載内容を見直すこととした。 | 製造事業者<br><br><br>(受付:2022/01/11) |
| 2022-0093<br>2022/03/24<br><br>(事故発生地)<br>岐阜県 | ノートパソコン<br><br><br>使用期間：不 明                      | 店舗で展示中のノートパソコンが落下し、バッテリーパックから発煙して、周辺を焼損した。        | リチウムポリマー電池セルが内部短絡して異常発熱した可能性が考えられるが、電池セルの焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明であり、原因の特定はできなかった。 | 輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。                                      | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/04/25) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生日                                  | 品名  | 事故通知内容  | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>日   |
|--|---|---|--|--|--|
| 2022-0883<br>2021/11/16<br><br>(事故発生地)<br>栃木県  | パソコン<br><br>PT100E<br><br>エプソンダイレクト(株)<br><br>使用期間：約8年8か月 | パソコンの内部が焼損した。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(製品破損) | 内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(A3) | 製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。 | 製造事業者<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(受付:2022/06/06) |
| 2022-0884<br>2021/12/29<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | パソコン<br><br>PT100E<br><br>エプソンダイレクト(株)<br><br>使用期間：約8年6か月 | パソコンの内部が焼損した。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(製品破損) | 内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(A3) | 製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。 | 製造事業者<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(受付:2022/06/06) |
| 2022-0885<br>2022/04/01<br><br>(事故発生地)<br>沖縄県  | パソコン<br><br>PT100E<br><br>エプソンダイレクト(株)<br><br>使用期間：約9年1か月 | パソコンの内部が焼損した。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(製品破損) | 内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(A3) | 製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。 | 製造事業者<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(受付:2022/06/06) |
| 2022-1314<br>2022/06/22<br><br>(事故発生地)<br>大阪府  | パソコン<br><br>PT100E<br><br>エプソンダイレクト(株)<br><br>使用期間：約9年1か月 | パソコンの内部が焼損した。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(製品破損) | 内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(A3) | 製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。 | 製造事業者<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(受付:2022/08/05) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生日                                  | 品名  | 事故通知内容  | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日   |
|--|---|---|--|--|--|
| 2022-1315<br>2022/07/05<br><br>(事故発生地)<br>京都府  | パソコン<br><br>PT100E<br><br>エプソンダイレクト(株)<br><br>使用期間：約9年4か月       | パソコンの内部が焼損した。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(製品破損)               | 内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(A3) | 製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。   | 製造事業者<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(受付:2022/08/05) |
| 2022-1316<br>2022/07/07<br><br>(事故発生地)<br>愛媛県  | パソコン<br><br>PT100E<br><br>エプソンダイレクト(株)<br><br>使用期間：約9年4か月       | パソコンの内部が焼損した。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(製品破損)               | 内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(A3) | 製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。   | 製造事業者<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(受付:2022/08/05) |
| 2022-1317<br>2022/07/14<br><br>(事故発生地)<br>東京都  | パソコン<br><br>PT100E<br><br>エプソンダイレクト(株)<br><br>使用期間：約9年5か月       | パソコンの内部が焼損した。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(製品破損)               | 内部電源配線のコネクタ端子樹脂に、本来の仕様とは異なる難燃剤(保護被膜の施されていない赤リン)が使用されていたため、湿度の影響でリン酸が生じて端子金属から銅が溶出し、端子間で短絡が生じて焼損したものと推定される。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(A3) | 製造事業者は、2015(平成27)年6月29日付けでホームページに社告を掲載するとともに、連絡先が判明している購入者に連絡し、無償で修理を実施している。   | 製造事業者<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(受付:2022/08/05) |
| 2020-1629<br>2021/01/25<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | ポータブル電源(リチウムイオンバッテリー)<br><br>PS5B<br><br>高山企画(株)<br><br>使用期間：不明 | 充電中のポータブル電源付近から出火し、周辺を焼損した。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(拡大被害) | 電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(G1)   | 当該製品を製造した中国の事業者であるメイランパワー新エネルギー(有)は、再発防止措置として、2018(平成30)年2月からホームページに情報を掲載するとともに、当該製品に付属しているACアダプターの無償交換を実施している。<br>なお、経済産業省では、2018(平成30)年2月14日付けでホームページに情報を掲載し、ネットショッピングモール等への注意喚起を実施している。 | 消防機関<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(受付:2021/02/16)  |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名  | 事故通知内容                                    | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                      |
|---|---|---|--|--|-------------------------------------|
| 2021-2632<br>2021/08/17<br><br>(事故発生地)<br>青森県 | ポータブル電源（リチウムイオンバッテリー）<br><br>ELECTRO500<br><br>不明<br><br>使用期間：約1年 | ネットオークションで購入したポータブル電源を充電中に火出し、車両と住宅を焼損した。 | 電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。                | 輸入事業者は不明であるが、当該製品を製造した中国の事業者であるShenzhen Houny Battery Co., Ltd. は、(株)アイパー・ジャパンに委託し、2021年7月9日からホームページに情報を掲載するとともに、無償で後継機種に交換を行っている。 | 消防機関<br><br><br><br>(受付:2022/01/04) |
| 2021-2319<br>2021/10/10<br><br>(事故発生地)<br>千葉県 | モバイルバッテリー（リチウムイオン）<br><br><br><br>使用期間：約3年9か月                     | ネット通販で購入したモバイルバッテリー付近から火出し、周辺を焼損した。       | 電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。  | 消防機関<br><br><br><br>(受付:2021/11/18) |
| 2022-0765<br>2022/05/06<br><br>(事故発生地)<br>三重県 | モバイルバッテリー（リチウムイオン）<br><br><br><br>使用期間：不明                         | 廃棄物処理施設で破砕処理後のモバイルバッテリー付近から火出し、周辺を焼損した。   | 事故品から火出した可能性が考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。      | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。  | 消防機関<br><br><br><br>(受付:2022/05/13) |
| 2022-0774<br>2022/05/05<br><br>(事故発生地)<br>岐阜県 | モバイルバッテリー（リチウムイオン）<br><br><br><br>使用期間：不明                         | 自動車内に置いていたモバイルバッテリー付近から火出し、周辺を焼損した。       | 電池セルが異常発熱して火出したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。 | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。  | 消防機関<br><br><br><br>(受付:2022/05/16) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名  | 事故通知内容                            | 事故原因  | 再発防止措置  | 情報通知者日                       |
|---|---|-----------------------------------|---|---|------------------------------|
| 2022-0931<br>2022/04/13<br><br>(事故発生地)<br>不明  | モバイルバッテリー（リチウムイオン）<br><br>使用期間：約2年  | 充電中のモバイルバッテリーから火が出て、棚が焦げた。        | 電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。                        | 輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、既販品に対する措置はとらなかった。  | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/06/17) |
| 2021-0047<br>2021/03/23<br><br>(事故発生地)<br>熊本県 | モバイルバッテリー（リチウムイオン）<br><br>JF-PEACE8K2660P<br><br>(株) フォースメディア<br><br>使用期間：不明        | 自動車内でモバイルバッテリーから火花が出て、シートの一部が焦げた。 | 電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。                            | 輸入事業者は、2021年8月26日付けでホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を行っている。  | 輸入事業者<br><br>(受付:2021/04/08) |
| 2022-1274<br>0000/00/00<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | 楽器（電子オルガン）<br><br>EL-90<br><br>ヤマハ（株）<br><br>使用期間：不明                                | 電子オルガンを使用中、異音が生じ、発煙した。            | 長期使用（約10年以上）により、電源アンプ基板に使用している電解コンデンサーが液漏れし、基板上でショートしたことにより、基板の一部が焼損して発煙したものと推定される。 | 製造事業者は、2010（平成22）年9月1日付け新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、無償で点検・部品交換を実施している。                                 | 製造事業者<br><br>(受付:2022/08/02) |
| 2022-0864<br>2022/04/21<br><br>(事故発生地)<br>山梨県 | 換気扇<br><br>HRB-150PB<br><br>(株) デンソーエース（現<br>(株) デンソーソリューション）<br><br>使用期間：約17年2か月7日 | 換気装置コントローラーの樹脂ケースの一部が溶融していた。      | ファンモーター制御回路基板のはんだ付部に不具合があったため、はんだクラックが生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。                        | 輸入事業者は、顧客リストに基づき連絡を行い、対象品についてコントローラーを金属カバーで覆う改修を無償で行っている。<br>なお、2008（平成20）年4月以降の販売品は、コントローラーを金属カバーで覆っている。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/06/03) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名   | 事故通知内容                                | 事故原因   | 再発防止措置  | 情報通知者<br>受付年月日                   |
|---|--|---------------------------------------|--|---|----------------------------------|
| 2022-1305<br>2022/07/25<br><br>(事故発生地)<br>京都府 | 換気扇<br><br>HRB-150PB<br><br>(株) デンソーエース (現<br>(株) デンソーソリューション)<br>使用期間：不 明 | 換気装置コントローラーの樹脂ケースの一部が溶融していた。          | ファンモーター制御回路基板のはんだ付部に不具合があったため、はんだクラックが生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。   | 輸入事業者は、顧客リストに基づき連絡を行い、対象品についてコントローラーを金属カバーで覆う改修を無償で行っている。<br>なお、2008(平成20)年4月以降の販売品は、コントローラーを金属カバーで覆っている。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/05) |
| 2022-1061<br>2022/02/11<br><br>(事故発生地)<br>青森県 | 空気清浄機(加湿機能付)<br><br>使用期間：不 明   | 空気清浄機の電源を入れたところ、火が出て、手に火傷を負った。        | 吹出口の掃除にエアダスターを使用したため、電源を入れた際、内部に滞留した可燃性ガス(ジメチルエーテル)が放電ユニットの火花で引火したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「可燃性のもの(ヘアスプレーや殺虫剤など)は本体の近くで使用しない。引火の原因になる。」旨、記載されている。 | 輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。   | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/07/07) |
| 2019-0107<br>2019/03/26<br><br>(事故発生地)<br>香川県 | 携帯電話機<br><br>使用期間：不 明  | 携帯電話機(スマートフォン)付近から出火して、周辺を焼損し、火傷を負った。 | 事故品の電気部品に出火の痕跡は認められないことから、外部からの延焼により焼損したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。  | 輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。   | 警察機関<br><br><br>(受付:2019/04/15)  |
| 2022-1111<br>2022/04/15<br><br>(事故発生地)<br>高知県 | 除湿乾燥機<br><br>EJD-70<br><br>アイリスオーヤマ(株)<br>使用期間：約9年5か月                      | 使用中の除湿乾燥機から火が出て、周辺を焼損した。              | 内部配線とヒーター線との接続部でカシメ不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。  | 輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。<br>なお、当該製品は既に生産を終了している。          | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/07/19) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名  | 事故通知内容                   | 事故原因   | 再発防止措置  | 情報通知者<br>受付年月日               |
|---|---|--------------------------|--|---|------------------------------|
| 2022-1110<br>2022/03/14<br><br>(事故発生地)<br>新潟県 | 除湿乾燥機（サーキュレーター付）<br><br>使用期間：約1年10か月                      | 工場内で使用中の除湿乾燥機から火が出た。     | 事故品は、工場内の油煙環境下で使用したことにより、空気中の油分が除湿ローターに付着し、ヒーターからの熱を蓄熱したため、除湿ローターから発火したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「油煙の舞う場所や近くで使用しない。火災の原因になる。業務用に使わない。」旨、記載されている。 | 輸入事業者は、使用者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。   | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/07/19) |
| 2021-1618<br>2021/10/02<br><br>(事故発生地)<br>三重県 | 除湿機<br><br>使用期間：約5年                                       | 使用中の除湿機付近から出火して、周辺を焼損した。 | 本体側の電源コードプロテクター付近に過度な応力が繰り返し加わったため、芯線が断線し、短絡・スパークが生じたものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「電源コードを無理に曲げない。火災の原因になる。」旨、記載されている。                               | 輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。   | 消防機関<br><br>(受付:2021/10/13)  |
| 2022-0021<br>2022/03/20<br><br>(事故発生地)<br>佐賀県 | 照明器具（シーリングライト）<br><br>使用期間：不明                             | 照明器具付近から火が出て、周辺を焼損した。    | 事故品の確認できた電気部品に溶融痕等の出火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、全ての電気部品を確認できず、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。   | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。   | 警察機関<br><br>(受付:2022/04/07)  |
| 2022-0061<br>2021/12/20<br><br>(事故発生地)<br>兵庫県 | 照明器具（シーリングライト）<br>OL211274N<br><br>オーデリック（株）<br>使用期間：約12年 | 照明器具から異音が生じて発煙した。        | インバーター基板上のフィルムコンデンサーに内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定されるが、内部短絡が生じた原因の特定はできなかった。   | 製造事業者は、経年劣化による事故とみているため、ホームページ等で長期使用の照明器具に関する注意喚起を実施している。<br>なお、当該製品は既に生産を終了している。 | 製造事業者<br><br>(受付:2022/04/18) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名  | 事故通知内容                          | 事故原因  | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                         |
|---|---|---------------------------------|---|--|--|
| 2021-0671<br>2021/05/03<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | 照明器具（シーリングライ<br>ト、LED）<br><br>CL12D-5.0<br><br>アイリスオーヤマ（株）<br><br>使用期間：約1年5か月 | ネット通販で購入した照明器具から<br>異臭がし、発煙した。  | 電源基板上の平滑用フィルムコンデンサー<br>に不具合品が混入したため、内部短絡が生じ<br>て異常発熱し、焼損したものと推定される。   | 輸入事業者は、基板及び周辺部は難燃材<br>を使用しており、拡大被害に至る可能性は<br>低いことから、既販品に対する措置はとら<br>なかった。<br>なお、2020年3月生産分より、コン<br>デンサーのメーカーを変更している。 | 消防機関<br><br><br><br>(受付:2021/06/09)    |
| 2021-0924<br>2021/06/07<br><br>(事故発生地)<br>福岡県 | 照明器具（シーリングライ<br>ト、LED）<br><br>CL12D-5.0<br><br>アイリスオーヤマ（株）<br><br>使用期間：約2年    | ネット通販で購入した照明器具から<br>発煙し、天井が焦げた。 | 電源基板上の平滑用フィルムコンデンサー<br>に不具合品が混入したため、内部短絡が生じ<br>て異常発熱し、焼損したものと推定される。   | 輸入事業者は、基板及び周辺部は難燃材<br>を使用しており、拡大被害に至る可能性は<br>低いことから、既販品に対する措置はとら<br>なかった。<br>なお、2020年3月生産分より、コン<br>デンサーのメーカーを変更している。 | 消費者センター<br><br><br><br>(受付:2021/07/14) |
| 2022-1290<br>2022/07/09<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | 扇風機<br><br><br>使用期間：不 明   | 扇風機付近から出火し、周辺を焼損<br>した。         | 事故品の確認できた電気部品に出火の痕跡<br>は認められなかったが、焼損が著しく、全て<br>の電気部品を確認できず、詳細な仕様状況等<br>が不明であり、原因の特定はできなかった。                     | 製造事業者等が不明であるため、措置は<br>とれなかった。  | 消防機関<br><br><br><br>(受付:2022/08/03)    |
| 2022-1291<br>2022/06/09<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | 扇風機<br><br><br>使用期間：約9年   | 扇風機付近から出火し、周辺を焼損<br>した。         | 故障で動かない状態の事故品の、電源ス<br>イッチを入れたまま放置したため、事故品か<br>ら発火した可能性が考えられるが、焼損が著<br>しく、全ての電気部品を確認できなかったこ<br>とから、原因の特定はできなかった。 | 製造事業者等が不明であるため、措置は<br>とれなかった。  | 消防機関<br><br><br><br>(受付:2022/08/03)    |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名  | 事故通知内容  | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                   |
|---|---|---|--|--|----------------------------------|
| 2022-1128<br>2022/06/17<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | 扇風機（工業用大型）<br><br>不明<br><br>不明<br><br>使用期間：不 明                                    | 使用中の扇風機付近から出火し、周辺を焼損した。                       | モーター運転用コンデンサーが内部短絡して焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。   | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。  | 消防機関<br><br><br>(受付:2022/07/21)  |
| 2021-3004<br>2022/03/09<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | 装飾用電灯器具（LEDイルミネーションライト、ソーラー充電式）<br>kgs1-3-300led<br><br>(株) 嘉明商事<br><br>使用期間：約5か月 | 装飾用電灯器具の一部が溶融した。                              | リチウムイオン電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱の原因を特定できなかった。  | 輸入事業者は、拡大被害に至っていないことから、既製品に対する措置はとらなかった。<br>なお、当該製品は既に販売を終了しており、今後輸入する製品については電池セルの製造事業者を変更することとした。 | 消防機関<br><br><br>(受付:2022/03/16)  |
| 2022-0062<br>2022/03/11<br><br>(事故発生地)<br>奈良県 | 電気オーブントースター<br><br><br><br>使用期間：不 明   | 使用中の電気オーブントースターから出火し、周辺を焼損して、1人が重傷、1人が軽傷を負った。 | 事故品で魚を調理する際にトレーを使用しなかったため、調理物の油が落下し出火したものと推定される。<br>なお、本体及び取扱説明書には、「魚・肉・フライは必ずトレーを使用する。調理物の油が落ちたり、はねたりして出火する原因になる。」旨、記載されている。              | 輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。  | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/04/18) |
| 2022-1424<br>2022/05/31<br><br>(事故発生地)<br>埼玉県 | 電気オーブントースター<br><br><br><br>使用期間：約4か月5日  | ネット通販で購入したオーブントースターを使用中、庫内から火が出た。             | 庫内のお手入れ不足で油脂等が堆積していたため、ヒーターで油脂等が過熱されて発火したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「油脂分の多い食材は発火しやすいので、必要以上に加熱しない。庫内に食材の残りや汚れが残ったまま放置しない。発火の原因になる。」旨、記載されている。 | 輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。  | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/08/30) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名                         | 事故通知内容                              | 事故原因  | 再発防止措置  | 情報通知者<br>日                   |
|---|----------------------------|-------------------------------------|---|---|------------------------------|
| 2022-1329<br>2022/07/08<br><br>(事故発生地)<br>滋賀県 | 電気オープンレンジ<br><br>使用期間：約10年 | 使用中の電気オープンレンジから発煙し、庫内の一部が焼損した。      | 本体内に小動物が入り込み、マグネトロン端子部にある貫通型コンデンサの表面に小動物の糞尿等の異物が付着したため、トラッキング現象が生じて焼損したものと推定される。  | 輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。   | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/08/08) |
| 2021-3025<br>2022/02/04<br><br>(事故発生地)<br>大阪府 | 電気カーペット<br><br>使用期間：約2か月   | 電気カーペットの電源が入らなかったため確認したところ、床が焦げていた。 | 事故品の上に書類の入った段ボール箱を置いて使用したため、熱がこもり、床(塩化ビニル製)を焦がしたものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「座布団など保温性のよいものを、長時間同じ場所に載せない。」旨、記載している。                       | 輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。   | 消防機関<br><br>(受付:2022/03/23)  |
| 2021-2599<br>2021/11/29<br><br>(事故発生地)<br>埼玉県 | 電気カーペット<br><br>使用期間：不明     | 電気カーペットを使用中、コンセント周辺が焦げた。            | 電源プラグ刃に加わった外力により、プラグ刃のカシメ部付近で電源コードの芯線が断線し、異常発熱して焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  | 製造事業者は、経年劣化による事故とみているため、措置はとらなかった。<br>なお、取扱説明書に「痛んだままの電源コードを使用しない。長時間使用した場合、時々触れてみて電源プラグが異常に熱くなっていないか点検する。電源コードの損傷がないか点検する。」旨、記載している。 | 製造事業者<br><br>(受付:2021/12/21) |
| 2022-1056<br>2022/05/26<br><br>(事故発生地)<br>新潟県 | 電気こんろ<br><br>使用期間：約30年     | 電気こんろ付近から出火し、周辺を焼損した。               | 事故品のスイッチを入れたまま外出したため、なべの中の調理物が過熱されて発火し、近くにあった可燃物に着火したものと推定される。<br>なお、本体及び取扱説明書には、「使用後や外出の際はスイッチが切になっていることを確かめる。上に可燃物を置かない。」旨、記載されている。 | 製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。                                     | 製造事業者<br><br>(受付:2022/07/06) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生日                                  | 品名  | 事故通知内容                                       | 事故原因  | 再発防止措置                                    | 情報通知者<br>年月日                 |
|--|---|--|---|---|------------------------------|
| 2022-1298<br>2022/05/02<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | 電気ジャー炊飯器<br><br>使用期間：不 明                                    | 電気ジャー炊飯器付近から出火し、<br>周辺を焼損した。<br><br>( 拡大被害 ) | 事故品本体の電気部品に出火の痕跡は認められず、電源コードに溶融痕が認められたが、通常の使用において応力が加わる位置ではないことから、製品に起因しない事故と推定される。<br><br>( F2 ) | 輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。         | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/08/04) |
| 2021-1088<br>2016/11/00<br><br>(事故発生地)<br>岡山県  | 電気ストーブ（カーボンヒーター）<br>FL-BH900<br><br>(株) フィフティ<br>使用期間：不 明   | 電気ストーブから火が出た。<br><br>( 製品破損 )                | ヒーター出力（強・弱）切替え用のダイオードに不具合があったため、異常発熱して発火したものと推定される。<br><br>( A2 )                                 | 裁判所が輸入事業者の破産手続開始を決定し、事業が停止したため、措置はとれなかった。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2021/08/11) |
| 2021-1089<br>2017/10/00<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | 電気ストーブ（カーボンヒーター）<br>FL-BH900<br><br>(株) フィフティ<br>使用期間：不 明   | 電気ストーブの内部が焼損していた。<br><br>( 製品破損 )            | ヒーター出力（強・弱）切替え用のダイオードに不具合があったため、異常発熱して焼損したものと推定される。<br><br>( A2 )                                 | 裁判所が輸入事業者の破産手続開始を決定し、事業が停止したため、措置はとれなかった。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2021/08/11) |
| 2021-1090<br>2018/02/00<br><br>(事故発生地)<br>大阪府  | 電気ストーブ（カーボンヒーター）<br>FL-BH900YD<br><br>(株) フィフティ<br>使用期間：不 明 | 電気ストーブから火が出た。<br><br>( 製品破損 )                | ヒーター出力（強・弱）切替え用のダイオードに不具合があったため、異常発熱して発火したものと推定される。<br><br>( A2 )                                 | 裁判所が輸入事業者の破産手続開始を決定し、事業が停止したため、措置はとれなかった。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2021/08/11) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名   | 事故通知内容                            | 事故原因  | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                 |
|---|--|-----------------------------------|---|--|--------------------------------|
| 2022-0886<br>2022/03/26<br><br>(事故発生地)<br>広島県 | 電気ストーブ（ハロゲンヒーター）<br><br>使用期間：約2か月                            | 使用中の電気ストーブが転倒し、住宅を全焼した。           | 事故品を不安定な状態で置いたため、事故品が転倒した際、正常に転倒時オフスイッチが働かず、通電が継続し、周辺を焼損したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「転倒オフスイッチを正常に働かせるために、安定した床面などの上に設置する。」旨、記載されている。                                  | 輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。              | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/06/07)   |
| 2022-0110<br>2022/03/04<br><br>(事故発生地)<br>京都府 | 電気ストーブ（遠赤外線式）<br><br>使用期間：不明                                 | 使用中の電気ストーブが倒れて、周辺を焼損した。           | 事故品は、前面ガードが取り外され、更に不安定な状態で置かれていたため、事故品が転倒した際、転倒時オフスイッチで通電が切れたが、ヒーターが高温状態のまま周辺の可燃物に接触し、焼損したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「可燃物の近くで使用しない。火災のおそれがある。不安定な場所では使用しない。」旨、記載されている。 | 輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であるため、措置はとらなかった。          | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/05/02)   |
| 2022-0912<br>2022/05/15<br><br>(事故発生地)<br>千葉県 | 電気ストーブ（遠赤外線式）<br><br>使用期間：約4年                                | 電気ストーブを使用中、電源プラグ付け根部分が断線して火が出た。   | 電源プラグ側のコードプロテクター付近で過度な応力が繰り返し加わったため、芯線が断線し、スパークが生じたものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「コードを無理に曲げたり、引っ張ったりしない。火災の原因になる。」旨、記載されている。  | 輸入事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。            | 消費者センター<br><br>(受付:2022/06/13) |
| 2022-0848<br>0000/00/00<br><br>(事故発生地)<br>大阪府 | 電気バリカン（充電式）<br><br>1870-0499<br><br>日本ウォール（株）<br><br>使用期間：不明 | 電気バリカンを使って犬の毛刈りをしていたところ、犬の肌が傷ついた。 | 事故品は、製造時に動刃の先端から固定刃の先端までの距離が設計値よりも狭くなっていったことから、使用の際に動刃が犬の皮膚に直接接触し、肌を傷つけたものと推定される。   | 輸入事業者は、2022年5月27日付けホームページに社告を掲載し、替刃の無償交換を実施している。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/05/30)   |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                                | 品名  | 事故通知内容                              | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                     |
|--|---|-------------------------------------|--|--|------------------------------------|
| 2021-2975<br>2022/02/01<br><br>(事故発生地)<br>熊本県  | 電気ファンヒーター（セラミックヒーター）<br><br>AR-H01<br><br>不明<br><br>使用期間：約2年2か月               | ネット通販で購入した電気ファンヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。 | 電源コードと内部配線との接続部でカシメ不良があったため、接触不良が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。  | 輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。   | 消防機関<br><br><br>(受付:2022/03/10)    |
| 2022-0009<br>2022/03/22<br><br>(事故発生地)<br>鹿児島県 | 電気ポット<br><br><br>使用期間：約3年7か月  | ネット通販で購入した電気ポットの電源コード付近から火が出て焼損した。  | 電源コード中間部の絶縁被覆が熱などの外的要因で部分的に硬化し脆くなったため、芯線が半断線して火花が生じたものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。                            | 輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。  | 消費者センター<br><br><br>(受付:2022/04/04) |
| 2020-0940<br>2020/10/02<br><br>(事故発生地)<br>大阪府  | 電気やかん<br><br>K02001JP/87A（ブランド：ティファール）<br><br>（株）グループセブジャパン<br><br>使用期間：約10か月 | 電気やかんを持ち上げたところ、底部が外れ、こぼれたお湯で火傷を負った。 | 事故品は、製造時の不具合で底カバーを固定する本体勘合部が破損し、加熱板と底カバーの間に隙間が生じた状態で出荷されたため、使用時の振動等によって加熱板がずれ、底カバーが外れたことで熱湯が漏れたものと推定される。 | 輸入事業者は、他に同種事故発生の情報がないことから、既販品についての措置はとらなかった。<br>なお、今後の生産品については、出荷前検査において、本体と底カバーの隙間寸法の確認を抜取検査から全数検査に変更することとし、不具合品は修理せず廃棄することとした。       | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2020/10/13)   |
| 2021-2647<br>2021/12/02<br><br>(事故発生地)<br>滋賀県  | 電気やかん<br><br>BF202322A（ブランド：ティファール）<br><br>（株）グループセブジャパン<br><br>使用期間：約15年     | 電気やかんを使用中、本体が分離し、こぼれたお湯で火傷を負った。     | 事故品は、長期使用（製造後約15年）により、過去の落下等による衝撃や湯沸かし時の膨張収縮による熱衝撃で水位表示窓と本体の接合部が外れたものと推定される。                             | 輸入事業者は、落下などの強い外力を受けたことまたは経年劣化により水位表示窓が外れたとみられることから、既販品に対する措置はとらなかった。<br>なお、当該製品は既に生産及び販売を終了しており、後継機種については水位表示窓の形状を変更し、窓が外れるリスクを軽減している。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/01/06)   |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名                         | 事故通知内容   | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                 |
|---|----------------------------|--|--|--|--------------------------------|
| 2022-0081<br>2022/02/12<br><br>(事故発生地)<br>静岡県 | 電気やかん<br><br>使用期間：約6か月     | ネット通販で購入した電気やかんを台座から外そうとしたところ、熱湯が手にかかって火傷を負った。 | 本体と給電スタンドの接続部で接触不良が生じて異常発熱し、周囲の樹脂部品が溶融して固着したため、給電スタンドから本体を外そうとして強い力で動かしたことで、熱湯がこぼれたものと考えられるが、接触不良が生じた原因の特定はできなかった。   | 輸入事業者は、他に同種事故発生の情報はないことから、既販品に対する措置はとらなかった。          | 消費者センター<br><br>(受付:2022/04/21) |
| 2022-0894<br>2022/04/12<br><br>(事故発生地)<br>北海道 | 電気温風機（蓄熱式）<br><br>使用期間：不 明 | 蓄熱式電気暖房器付近から出火し、周辺を焼損した。                       | リフォーム業者が事故品のフロントカバーを外して倒し、フローリングに前面が接する状態のまま作業中、事故品に作業者が足をぶつけたときにコントローラーのつまみが回転し、更にぶつけたときに外れたダイヤルつまみを誤って付け直したため、通電状態となってフローリングを焼損したものと推定される。<br>なお、取付工事説明書には、「施工は必ず電源を切ってから行う。」旨、記載している。 | 製造事業者は、工事業者等に対し、機器取外し等を含む工事で電源遮断を徹底するよう注意喚起を行うこととした。 | 製造事業者<br><br>(受付:2022/06/09)   |
| 2022-1083<br>2022/06/30<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | 電気洗濯機（全自動）<br><br>使用期間：不 明 | 電気洗濯機付近から出火し、周辺を焼損した。                          | 内部配線に溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕か特定できず、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。  | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。                            | 消防機関<br><br>(受付:2022/07/12)    |
| 2021-2651<br>2021/08/29<br><br>(事故発生地)<br>埼玉県 | 電子レンジ<br><br>使用期間：約2年      | 電子レンジの扉のガラスが粉々に割れた。                            | 事故品の扉外側は強化ガラス製であることから、ガラス表面についた傷や異物などが起点となり、使用中に破損したのと考えられるが、全ての破片を回収できなかったことから、起点となった傷等が確認できず、原因の特定はできなかった。   | 輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置は取らなかった。                       | 消費者センター<br><br>(受付:2022/01/06) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名   | 事故通知内容                     | 事故原因  | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                   |
|---|--|----------------------------|---|--|----------------------------------|
| 2021-2693<br>2021/12/18<br><br>(事故発生地)<br>京都府 | 電磁調理器（ビルトイン型）<br><br>IHC-B111<br><br>アイリスオーヤマ（株）<br><br>使用期間：約5年 | 使用中の電磁調理器から異臭がして発煙し、溶融した。  | 基板上の平滑用フィルムコンデンサーが異常発熱し、焼損にしたものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。  | 輸入事業者は、単品不良による事故とみているため、既販品に対する措置はとらないが、今後の事故発生状況を注視し、必要に応じて対応することとした。<br>なお、当該製品は既に販売を終了している。       | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/01/13) |
| 2021-1561<br>2021/09/10<br><br>(事故発生地)<br>栃木県 | 電磁調理器（ビルトイン型、ラジエントヒーター付、ロースター付）<br><br>使用期間：約8年                  | 電磁調理器のオープンを使用中、庫内から出火した。   | オープンを使用中にその場を離れたため、庫内の食品が過熱されて焼損したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「使用中は本体から離れない。火災の原因になる。」旨、記載されている。                                      | 製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。<br>なお、N I T Eでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 | 製造事業者<br><br><br>(受付:2021/09/30) |
| 2022-1288<br>2022/01/18<br><br>(事故発生地)<br>岡山県 | 電磁調理器（ビルトイン型、ラジエントヒーター付、ロースター付）<br><br>使用期間：約14年7か月              | 電磁調理器を使用中、グリル付近から出火して焼損した。 | グリルを使用中にその場を離れ、更にグリル内の手入れ不足で油脂等が堆積していたため、ヒーターで油脂等が過熱されて発火したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「使用中は本体から離れない。使用の都度掃除し、定期的にお手入れをする。」旨、記載されている。 | 製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。<br>なお、N I T Eでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 | 製造事業者<br><br><br>(受付:2022/08/03) |
| 2022-1328<br>2022/06/03<br><br>(事故発生地)<br>広島県 | 電磁調理器（ビルトイン型、ラジエントヒーター付、ロースター付）<br><br>使用期間：約2年10か月              | 電磁調理器で調理中、なべから出火した。        | 揚げ物調理中にその場を離れ、揚げ物モードを使用せずに揚げ物調理を行ったため、油が発火したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「揚げ物調理中はそばを離れない。必ず揚げ物メニューを使用する。」旨、記載されている。                    | 製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。<br>なお、N I T Eでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 | 製造事業者<br><br><br>(受付:2022/08/08) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生日                                  | 品名  | 事故通知内容                                  | 事故原因   | 再発防止措置  | 情報通知者<br>受付年月日               |
|--|---|---|--|---|------------------------------|
| 2022-1287<br>2022/04/29<br><br>(事故発生地)<br>長野県  | 電磁調理器（据置型）<br><br>使用期間：約18年8か月                              | 電磁調理器で調理中、なべから出火し、周辺を焼損した。              | 揚げ物調理中にその場を離れ、なべ底の反った市販のなべを使用し、更に少量の油（約400g）を入れて揚げ物調理を行ったため、油が発火したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「揚げ物調理中はそばを離れない。油は500g（0.56L）未満では絶対に調理しない。鍋底に凸凹やそりのある場合、発火の原因になる。」旨、記載されている。           | 製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 | 製造事業者<br><br>(受付:2022/08/03) |
| 2021-2707<br>2021/12/21<br><br>(事故発生地)<br>宮崎県  | 電磁調理器（据置型）<br><br>使用期間：約7年10か月                              | 電磁調理器で揚げ物を調理後、天ぷらなべから出火し、周辺を焼損した。       | 被害者が揚げ物モードを使用せずに揚げ物調理を行った後、スイッチを切り忘れてその場を離れ、更に鍋底に汚れが付着していたため、温度調節機能が正常に働かず、油が過熱し、発火したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「鍋底やトップレートに汚れがこびりついたまま使わない。必ず揚げもの温度コントロールを使用する。火災の原因になる。」旨、記載されている。 | 製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。     | 消防機関<br><br>(受付:2022/01/17)  |
| 2022-0914<br>2022/05/12<br><br>(事故発生地)<br>大阪府  | 電熱ヒーター<br><br>使用期間：不明                                       | 電熱ヒーター付近から出火し、周辺を焼損した。                  | 未使用時に本体切替スイッチを入れたまま収納し、普段は壁スイッチで電源を入れており、更に蓋が変形して安全用蓋スイッチが正常に作動しない状態だったため、意図せず壁スイッチが入った際、ヒーターの熱により蓋が焼損したものと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。                                   | 製造事業者が事実上倒産しているため、措置はとれなかった。  | 消防機関<br><br>(受付:2022/06/13)  |
| 2022-0064<br>2022/03/28<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | 配線器具（延長コード）<br>4947879701460（1m3口）<br><br>(株)セリア<br>使用期間：不明 | 延長コードを使用中、差込みプラグの根元が断線し、火が出て、カーペットが焦げた。 | プロテクター部の樹脂材料（塩化ビニル）の柔軟性が低いこと、及びプロテクター部の形状、肉厚の影響等により、プロテクター先端部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・スパークが生じたものと推定される。  | 輸入事業者は、2015（平成27）年9月24日付けで新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、製品の回収及び返金を行っている。                             | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/04/19) |

## 製品区分： 01.家庭用電気製品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名  | 事故通知内容                           | 事故原因  | 再発防止措置  | 情報通知者<br>日                       |
|---|---|----------------------------------|---|---|----------------------------------|
| 2022-0114<br>2022/04/09<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | 配線器具(延長コード)<br><br>4947879701446 (1.5m 黒)<br><br>(株)セリア<br><br>使用期間：不 明 | 延長コードを使用中、コンセント付近から火が出て、周辺を焼損した。 | プロテクター部の樹脂材料(塩化ビニル)の柔軟性が低いこと、及びプロテクター部の形状、肉厚の影響等により、プロテクター先端部に集中的に曲げ応力が加わり、断線・スパークが生じたものと推定される。 | 輸入事業者は、2015(平成27)年9月24日付けで新聞及びホームページに社告を掲載するとともに、店頭告知を行い、製品の回収及び返金を行っている。 | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/05/02) |
| 2021-1125<br>2021/04/08<br><br>(事故発生地)<br>千葉県 | 配線器具(延長コード)<br><br>使用期間：不 明   | 延長コード付近から出火し、周辺を焼損した。            | 事故品の差込みプラグと壁コンセントとの間に埃等が堆積し、トラッキング現象が生じ焼損したものと推定される。  | 輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。                                       | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2021/08/19) |
| 2021-0669<br>2021/03/06<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | 配線器具(延長コード)<br><br>使用期間：不 明   | 延長コード付近から出火し、周辺を焼損した。            | 電源コードに溶融痕が認められたが、一次痕か二次痕か特定できず、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。                              | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。   | 消防機関<br><br><br>(受付:2021/06/09)  |
| 2022-0077<br>2022/02/24<br><br>(事故発生地)<br>石川県 | 配線器具(延長コード)<br><br>使用期間：約3年6か月  | 延長コードを使用中、マルチタップ付近から火が出て焼損した。    | マルチタップ内部の異極間でトラッキング現象が生じて出火した可能性が考えられるが、焼損が著しく、事故発生時の詳細な状況が不明であり、原因の特定はできなかった。                  | 輸入事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。   | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2022/04/20) |

製品区分： 02.台所・食卓用品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名                     | 事故通知内容                               | 事故原因   | 再発防止措置                              | 情報通知者<br>受付年月日                     |
|---|------------------------|--------------------------------------|--|-------------------------------------|------------------------------------|
| 2022-0916<br>2022/06/03<br><br>(事故発生地)<br>奈良県 | フライパン<br><br>使用期間：約3か月 | 調理中のフライパンの取っ手が外れた。<br><br><br>(製品破損) | 事故品は、調理中に取っ手が炎に曝されたことでネジが緩み、ぐらついた状態で継続使用されたことで取っ手が脱落したものと考えられるが、ネジが緩みやすい個体であったか否か不明であり、原因の特定はできなかった。<br><br>(G1) | 輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。 | 消費者センター<br><br><br>(受付:2022/06/14) |

## 製品区分： 03.燃焼器具

| 管理番号<br>事故発生年月日                                | 品名   | 事故通知内容                            | 事故原因  | 再発防止措置                                    | 情報通知者<br>年月日                               |
|--|--|-----------------------------------|---|---|--|
| 2022-1289<br>2022/07/11<br><br>(事故発生地)<br>愛知県  | ガスこんろ (LPガス用)<br><br>使用期間：約7年  | 使用中のガスこんろ付近から出火し、住宅を全焼した。         | 事故品内部に出火の痕跡は認められないことから、ガスこんろ近くに置かれていた可燃物が加熱されて発火した可能性が考えられ、製品に起因しない事故と推定される。  | 製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった          | 消防機関<br><br>(受付:2022/08/03)                |
| 2022-0831<br>2022/03/16<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | ガスこんろ (都市ガス用)<br><br>RBG-Y36J3K (東京ガス (株) ブランドRN-A463KP-CHR)<br><br>リンナイ (株)<br><br>使用期間：不 明 | 使用中のガスこんろのつまみ付近から火が出て、機器の一部が焼損した。 | 事故品は、長期使用 (約20年) により、器具栓のロッド摺動部に煮こぼれ等が付着したため、シール用Oリングが劣化してガス漏れが発生し、ガスこんろの火が引火して焼損したものと推定される。  | 製造事業者は、使用者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。     | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/05/26)              |
| 2022-0079<br>0000/00/00<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | ガスこんろ (都市ガス用)<br><br>使用期間：不 明  | ガスこんろの内部の一部が焦げていた。                | 事故品は、ガス栓内部の樹脂部品が熱変形してガス漏れが発生しており、こんろ上に大きな鉄板等を載せて使用したことで天板が異常過熱された結果、樹脂部品が熱的影響を受けたと推定されるが、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。                            | 製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。 | 公益事業者<br><br>(受付:2022/04/21)               |
| 2022-0828<br>2022/04/17<br><br>(事故発生地)<br>埼玉県  | ガスこんろ (都市ガス用)<br><br>使用期間：不 明  | 使用中のガスこんろ付近から火が出て、周辺を焼損した。        | 事故品は、機器の底部にガスホースが接触していた痕跡とススの付着があることから、機器の下に通されていたガスホースがグリル使用時の熱に曝されて劣化し、空いた穴から漏れたガスにこんろの火が引火して焼損した可能性が考えられるが、左こんろ器具栓の詳細な調査が実施できず、原因の特定はできなかった。 | 製造事業者は、被害者の設置・施工不良による事故とみているため、措置はとらなかった。 | 製造事業者<br><br>国の行政機関<br><br>(受付:2022/05/25) |

## 製品区分： 03.燃焼器具

| 管理番号<br>事故発生年月日                                | 品名  | 事故通知内容   | 事故原因  | 再発防止措置  | 情報通知者<br>日 |
|--|---|--|---|---|------------|
| 2022-1091<br>2022/04/20<br><br>(事故発生地)<br>宮崎県  | ガスこんろ（都市ガス用、ピルトイン型）<br><br>使用期間：不 明         | ガスこんろを使用中、グリル付近から出火し、庫内を焼損した。<br><br>(製品破損)              | 事故品にガス漏れ等の不具合はなく、被害者のグリル使用後の清掃不足のため、グリル庫内に長年堆積していた油脂等が過熱し、発火したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「グリル水入れ皿は、こまめに掃除する。たまった脂が過熱され、発火し火災の原因になる。」旨、記載されている。<br><br>(E1)   | 製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。<br><br>(受付:2022/07/13)  | 製造事業者      |
| 2021-3059<br>2022/02/08<br><br>(事故発生地)<br>京都府  | ガストーチ<br><br>不明<br><br>不明<br>使用期間：約7か月      | ネット通販で購入したガストーチを点火したところ、本体付近から出火し、周辺を焼損した。<br><br>(拡大被害) | 事故品は、火力調整つまみ内部のOリングの設計に問題があったと考えられ、購入後7か月でOリングが劣化して密閉構造が維持できなくなり、火力調整つまみ接続部から漏れたガスに点火時のスパークが引火したものと推定される。<br><br>(A1)   | 販売事業者と連絡が取れず、製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。<br><br>(受付:2022/03/30)   | 消防機関       |
| 2021-3003<br>2022/02/26<br><br>(事故発生地)<br>大阪府  | ガストーチ<br><br>使用期間：約5回                       | ネット通販で購入したガストーチを点火したところ、本体付近から出火し、周辺を焼損した。<br><br>(拡大被害) | 事故品は、事故発生以前に落下等の衝撃が加わって器具栓が破断していたと考えられ、被害者が使用した際に破断部から漏れたガスに火口の火が引火したと推定されるが、使用状況等が不明であるため、原因の特定はできなかった。<br><br>(G1)  | 販売事業者と連絡が取れず、製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。<br><br>(受付:2022/03/16)   | 消防機関       |
| 2022-0778<br>2022/04/27<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | ガスふろがま（LPガス用、BF式、給湯機能付）<br><br>使用期間：約11年2か月 | ガスふろがま付近から異音が生じ、フロントカバーが外れた。<br><br>(製品破損)               | 事故は被害者が入居した当日に発生しており、入居前のガス開栓時に行われたガス供給点検で事故品の点火動作に異常はなかったことから、被害者が点火操作を繰り返したことで未燃ガスが機器内に滞留し、その後の点火操作のスパークによって異常着火し、爆風でフロントカバーが外れたものと推定される。<br>なお、機器本体には、「点火しない時は5分以上の間をあけてから点火操作する。」及び「途中で火が消えたときは5分以上待ってから再点火の操作をおこなう。」旨、記載されている。<br><br>(E1) | 製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。<br>なお、2011年4月より、異常着火防止対策として、ガス電磁弁の閉止時間を短縮させ、ガスの放出を防止する機能及び冠水検知装置を装備した製品が販売されている。<br><br>(受付:2022/05/17) | 国の行政機関     |

## 製品区分： 03.燃焼器具

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名  | 事故通知内容   | 事故原因  | 再発防止措置                              | 情報通知者<br>受付年月日                |
|---|---|--|---|-------------------------------------|-------------------------------|
| 2022-0834<br>2022/05/03<br><br>(事故発生地)<br>埼玉県 | ガスふろがま (LPガス用、BF式、給湯機能付)<br><br>使用期間：約28年   | ガスふろがまの点火操作を繰り返したところ、異常着火し、破損した。<br><br>(製品破損)             | 事故品は、長期使用 (製造後約28年) により点火不良となり、被害者が点火操作を繰り返したことで機器内に未燃ガスが滞留し、異常着火に至った可能性が考えられるが、事故品が入手できないことから、原因の特定はできなかった。<br><br>(G1)                              | 製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。 | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/05/27) |
| 2022-0849<br>2022/03/30<br><br>(事故発生地)<br>埼玉県 | ガスふろがま (都市ガス用、RF式、給湯機能付)<br><br>使用期間：約4年9か月 | ガスふろがまの点火操作をしていたところ、異音がし、フロントカバーとケーシングが変形した。<br><br>(製品破損) | 事故品にガス漏れ及び着火動作等の異常がないことから、リフォーム工業者が養生シートをかぶせたり、工事後の動作確認のために点火操作を繰り返した等により、機器内に滞留した未燃ガスに点火操作のスパークが引火した結果、異常着火に至り、フロントカバーとケーシングが変形したと推定される。<br><br>(F2) | 製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。 | 公益事業者<br><br>(受付:2022/05/31)  |
| 2022-1090<br>2021/11/26<br><br>(事故発生地)<br>滋賀県 | ガスふろバーナー (都市ガス用、RF式)<br><br>使用期間：約29年       | ガスふろバーナーから異臭がして発煙し、周辺を焼損した。<br><br>(拡大被害)                  | 事故品は、ふろがまとの組み合わせで使用されており、事故品にはガス漏れ等の異常がなく、ふろがまの下部に可燃物の木板を敷いていたため、木板が事故品の輻射熱で長期間繰り返し加熱されたことで炭化し焼損したものと推定される<br><br>(F2)                                | 製造事業者は、廃業しているため、措置はとれなかった。          | 販売事業者<br><br>(受付:2022/07/13)  |
| 2022-0789<br>2022/04/01<br><br>(事故発生地)<br>茨城県 | ガスホース (LPガス用)<br><br>使用期間：約21年              | ガスストーブを使用中、ガスホース付近から火が出て焦げた。<br><br>(製品破損)                 | 事故品は、ガスストーブに巻き付けて使用されていたため、ストーブの輻射熱による加熱で溶損して穴が空き、漏れたガスにストーブの火が引火して焼損したものと推定される。<br><br>(E2)  | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。           | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/05/19) |

## 製品区分： 03.燃焼器具

| 管 理 番 号<br>事 故 発 生 年 月 日                       | 品 名  | 事 故 通 知 内 容                                  | 事 故 原 因  | 再 発 防 止 措 置   | 情 報 通 知 者 日<br>受 付 年 月        |
|--|--|--|--|---|-------------------------------|
| 2022-0790<br>2022/04/09<br><br>(事故発生地)<br>静岡県  | ガスホース（都市ガス用）<br><br>使用期間：不 明               | ガスファンヒーターに接続していた<br>ガスホースの一部が焼損した。           | 事故品は、収納棚と引き戸の間に通して設<br>置されていたため、引き戸の開け閉めによる<br>摩擦で摩耗して空いた穴からガスが漏れ、引<br>き戸の開閉時に戸車から出た火花が引火した<br>ものと推定される。   | 製造事業者等が不明であるため、措置は<br>とれなかった。<br>なお、ガス事業者は、業務機会時に継続<br>してガスの安全な使用方法や日常管理につ<br>いて、取扱説明書または安全周知冊子等を<br>用いて説明を行っている。 | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/05/19) |
| 2022-0811<br>2022/04/07<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | ガスホース（都市ガス用）<br><br>使用期間：約7年               | ガスコンロを点火したところ、ガス<br>ホース付近から火が出て、周辺を焼損<br>した。 | 事故品は、迅速継手を用いずゴム管バンド<br>を使用してガス栓に接続されており、被害者<br>がガスコンロを移動させた際に引っ張られた<br>ことで、ガス栓に規定の寸法まで挿入されて<br>いない不完全な接続状態となってガスが漏<br>れ、ガスコンロの火が引火して周囲を焼損し<br>たものと推定される。                 | 製造事業者等が不明であるため、措置は<br>とれなかった。   | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/05/24) |
| 2022-1010<br>0000/00/00<br><br>(事故発生地)<br>大阪府  | ガスホース（都市ガス用）<br><br>使用期間：不 明               | ガスコンロに接続していたガスホー<br>スが焼損していた。                | 事故品の接続に異常はなく、事故発生時の<br>状況が不明であるが、被害者がガスコンロに<br>樹脂製容器を載せた状態で点火し、溶融した<br>容器の一部が垂れて事故品が損傷し、漏れた<br>ガスにガスコンロの火が引火して焼損したと<br>みられ、製品に起因しない事故と推定され<br>る。                         | 製造事業者は、事故原因が不明とみてい<br>るため、措置はとらなかった。  | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/06/30) |
| 2022-0861<br>0000/00/00<br><br>(事故発生地)<br>埼玉県  | ガス給湯器（L P ガス用、R<br>F 式）<br><br>使用期間：約4年1か月 | 使用中のガス給湯器から異音が生じ、<br>フロントカバーが変形した。           | 機器にガス漏れ及び着火動作異常がないこ<br>とから、集合住宅1階の通路壁面に設置され<br>ていた機器の前方に、一時的に荷物等が置か<br>れるなどしたことにより、給排気口が閉塞さ<br>れ、未燃ガスが機器内に滞留し、異常着火に<br>至り、フロントカバーが変形した可能性が考<br>えられ、製品に起因しない事故と推定され<br>る。 | 製造事業者は、被害者の不注意による事<br>故とみているため、措置はとらなかった。   | 製造事業者<br><br>(受付:2022/06/02)  |

## 製品区分： 03.燃焼器具

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名  | 事故通知内容                            | 事故原因  | 再発防止措置  | 情報通知者<br>受付年月日                |
|---|---|-----------------------------------|---|---|-------------------------------|
| 2022-0972<br>2022/06/03<br><br>(事故発生地)<br>広島県 | ガス給湯器（都市ガス用）<br><br>使用期間：不 明  | ガス給湯器の点火操作を繰り返したところ、火が出て、周辺を焼損した。 | 事故品にガス漏れ、着火不良等の異常がないことから、被害者が点火操作を繰り返したことで、機器内に未燃ガスが滞留して異常着火し、焼損したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「操作ボタンを押しても点火しない場合、操作ボタンを一旦戻し、しばらく待ってから再度押す。」旨、記載されている。   | 製造事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。   | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/06/23) |
| 2022-0810<br>2022/05/12<br><br>(事故発生地)<br>福岡県 | ガス給湯器（都市ガス用、R F式、暖房機能付）<br><br>使用期間：約18年4か月   | 使用中のガス給湯器から異音が生じ、ケーシングが変形した。      | 事故品は、ガス漏れ及び着火動作の異常が認められないことから、外壁工事の養生シートで排気口が覆われたことで正常な給排気ができなくなり、未燃ガスが機器内に滞留して異常着火に至り、フロントカバーが変形したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。  | 製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。<br>なお、製造事業者は、2009年10月から、ホームページで消費者及び工事業者に対し「建物外壁塗装工事の際は機器を使用しない」等の注意喚起を行っている。 | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/05/24) |
| 2022-0809<br>2022/05/11<br><br>(事故発生地)<br>東京都 | ガス給湯器（都市ガス用、R F式、暖房機能付）<br>AT-4200ARSAW3Q-56-F（東京ガス（株）ブランド：AT-4200ARS2AW3Q）<br>松下電器産業（株）（現 パナソニック（株））<br>使用期間：約17年5か月 | 使用中のガス給湯器から異音が生じ、フロントカバーが変形した。    | 給湯側燃焼用ファンの樹脂製羽根が破損し、羽根が脱落すると燃焼室に滞留した未燃ガスを置換できないため正常に火が着かない状態であった。着火しない状態で点火操作を繰り返した際に機器内部に滞留したガス量とガス濃度等の条件がそろったときに点火火花が飛んで異常燃焼を起こし事故に至ったものと推定されるが、給湯用燃焼ファンの羽根が破損に至る詳細は不明であり、原因の特定はできなかった。 | 製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。<br>なお、製造事業者は、樹脂ファン使用の同等品について、アルミファンに取り替える修理を実施している。                           | 販売事業者<br><br>(受付:2022/05/24)  |
| 2022-0833<br>2022/05/05<br><br>(事故発生地)<br>兵庫県 | ガス栓（都市ガス用）<br><br>使用期間：不 明  | ガス給湯器を使用中、ガス栓付近から火が出て、周辺を焼損した。    | 事故品は2口のガス栓で、片方に小型湯沸器が接続されており、もう片方は未接続で保護キャップが付けられていたが、被害者が小型湯沸器を使用する際に誤って未接続側のガス栓も同時に開放したため保護キャップの隙間からガスが漏洩し、小型湯沸器の火が引火して焼損したものと推定される。  | 製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。   | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/05/26) |

## 製品区分： 03.燃焼器具

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名   | 事故通知内容   | 事故原因   | 再発防止措置  | 情報通知者<br>受付年月日                           |
|---|--|--|--|---|--|
| 2022-0856<br>2022/05/25<br><br>(事故発生地)<br>東京都 | 迅速継手(都市ガス用)<br><br>使用期間：不 明                      | ガスこんろを使用中、ガス栓に接続した迅速継手付近から火が出た。                | 事故品は、破損した状態で継続使用されたことでガス栓との接続が不完全な状態となり、接続部からガスが漏洩してガスこんろの火が引火したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「衝撃を与えない。割れが発生すると、ガス漏れを起こす。」旨、記載されている。       | 製造事業者は、被害者の不注意とみられる事故であるため、措置はとらなかった。   | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/06/01)            |
| 2022-1008<br>2022/06/23<br><br>(事故発生地)<br>東京都 | 迅速継手(都市ガス用)<br><br>使用期間：不 明                      | ガスこんろを使用中、ガス栓に接続した迅速継手付近から火が出た。                | 事故品は、ガス栓と不完全な接続状態となり、接続部から漏れたガスにガスこんろの火が引火したと考えられるが、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。   | 製造事業者は、被害者の取り扱いによる事故とみているため、措置はとらなかった。  | 国の行政機関<br><br>(受付:2022/06/30)            |
| 2020-1782<br>2021/03/09<br><br>(事故発生地)<br>三重県 | 石油ストーブ(開放式)<br><br>使用期間：約3年2か月                   | 石油ストーブを点火したところ、火が出て焼損した。                       | 事故品に出火に至る異常は認められず、燃焼筒右側の点火プラグ付近に炭化した異物が認められることから、点火の際に可燃物が燃えたものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。   | 製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。   | 消防機関<br><br>製造事業者<br><br>(受付:2021/03/17) |
| 2020-1957<br>2021/03/09<br><br>(事故発生地)<br>愛媛県 | 石油ストーブ(開放式)<br>SX-E26Y<br><br>(株)コロナ<br>使用期間：不 明 | 使用中の石油ストーブ付近から出火して、住宅を全焼、隣接する建物4棟を類焼し、2人が死亡した。 | 事故品は、カートリッジタンクのみ(ワンタッチ式)のロック部品の形状が社告対象品ではなく、ふたは完全にロックされた状態であったこと、しん調節つまみ及びしんが消火位置にあったこと、及び異常燃焼と油漏れの痕跡が認められなかったことから、製品に起因しない事故と推定される。 | 製造事業者は、2000年製以前の古いストーブの一部で、給油口がロックされたことと誤認し、取り扱い中不意に給油口が開き灯油がこぼれて火災に至るおそれがあるとして、2008年9月17日付けで新聞及びホームページに社告を掲載し、使用時の注意喚起・啓発を実施するとともに、対象製品について無償点検を実施している。<br>なお、本件のカートリッジタンクは社告対象品ではなく、製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。 | 消防機関<br><br>(受付:2021/03/31)              |

## 製品区分： 03.燃焼器具

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名                                 | 事故通知内容   | 事故原因  | 再発防止措置                                   | 情報通知者<br>日                   |
|---|------------------------------------|--|---|--|------------------------------|
| 2020-1781<br>2021/01/02<br><br>(事故発生地)<br>宮城県 | 石油ストーブ（開放式）<br><br>使用期間：不 明        | 石油ストーブ付近から出火して住宅を全焼し、2人が死亡した。<br><br>(死亡)        | 事故品は、カートリッジタンクのふた（ネジ式）の締め付けが不完全であったため、灯油が漏れて引火し火災に至った可能性があるが、事故発生時の詳細な状況が不明であり、製品起因が否かを含め、原因の特定はできなかった。<br><br>(G1)   | 製造事業者は、火災となった原因が特定できないため、措置はとらなかった。      | 輸入事業者<br><br>(受付:2021/03/17) |
| 2022-1060<br>2022/01/19<br><br>(事故発生地)<br>岩手県 | 石油ファンヒーター（開放式）<br><br>使用期間：不 明     | 使用中の石油ファンヒーターから出火して住宅を全焼し、1人が軽傷を負った。<br><br>(軽傷) | 事故品カートリッジタンクからガソリン臭がしたことから、ガソリン誤給油の可能性が考えられるものの、機器に異常燃焼等の出火に至る異常は認められず、詳細な使用状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。<br><br>(G1)  | 製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから措置はとらなかった。 | 製造事業者<br><br>(受付:2022/07/07) |
| 2020-1466<br>2020/12/20<br><br>(事故発生地)<br>青森県 | 石油ふろがま（RF式、給湯機能付）<br><br>使用期間：約22年 | 石油ふろがま付近から異音がして出火し、周辺を焼損した。<br><br>(拡大被害)        | 事故品は、長期使用（22年）による経年劣化で油漏れが生じ、一週間前からエラーコードを表示し停止していたため、事業者の修理担当者が訪問して確認し、火災になるため使用中止するよう伝えていたにもかかわらず、被害者が何度も電源を入れ直して継続使用したため漏れた油に着火して火災に至ったと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「エラーコードが出た際は、販売店に連絡する。」旨、記載されていた。<br><br>(E1) | 製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから措置はとらなかった。 | 製造事業者<br><br>(受付:2021/01/21) |
| 2022-1260<br>2022/06/24<br><br>(事故発生地)<br>宮城県 | 草焼きバーナー（カセットボンベ式）<br><br>使用期間：不 明  | 草焼きバーナーを使用中、周辺を焼損した。<br><br>(拡大被害)               | 被害者が、事故品で外壁と基礎の隙間に生えた草を焼こうとしたところ、バーナーの火が外壁と基礎の隙間に侵入し、外壁を焼損したものと推定される。<br>なお、取扱説明書には、「木造建築物などの可燃物の近くでは絶対に使用しない。火災の原因になる」旨記載されている。<br><br>(E1)  | 製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから措置はとらなかった。 | 製造事業者<br><br>(受付:2022/07/29) |

## 製品区分： 04.家具・住宅用品

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名                                | 事故通知内容                                | 事故原因  | 再発防止措置                                    | 情報通知者<br>受付年月日               |
|---|-----------------------------------|---------------------------------------|---|---|------------------------------|
| 2022-0958<br>2022/05/28<br><br>(事故発生地)<br>千葉県 | 踏み台（アルミニウム合金製）<br><br>使用期間：約1年6か月 | 踏み台を使用中、転倒し、軽傷を負った。<br><br>(軽傷)       | 事故品は、破断した支柱の肉厚と硬さに異常は認められず、破損した支柱の脚部が通常の使用で加わる荷重方向とは逆の内側に向かって変形していたことから、使用中にバランスを崩して転倒した事故品に転落した被害者の身体の一部が接触したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。<br><br>(F2)                                       | 製造事業者は、製品に起因しない事故であるため、措置はとらなかった。         | 製造事業者<br><br>(受付:2022/06/22) |
| 2022-0762<br>2022/04/22<br><br>(事故発生地)<br>埼玉県 | 踏み台（アルミニウム合金製）<br><br>使用期間：不 明    | 踏み台を使用中、支柱が折れて転倒し、打撲を負った。<br><br>(軽傷) | 事故品は、長期使用（販売時期から21年以上と推定）により、支柱の踏ざん固定部に繰り返し応力が加わって微小な亀裂が生じた、若しくは、使用の過程で過大な荷重を受けたことで亀裂が生じ、その後の使用で亀裂が進展し、支柱両側の破断に至ったものと推定されるが、詳細な使用状況が不明であり、原因の特定はできなかった。<br><br>(G1)                       | 製造事業者は、被害者の誤った使用方法による事故であることから、措置はとらなかった。 | 製造事業者<br><br>(受付:2022/05/11) |
| 2022-0929<br>2022/06/04<br><br>(事故発生地)<br>栃木県 | 踏み台（アルミニウム合金製）<br><br>使用期間：不 明    | 踏み台を使用中、天板が割れて転倒し、軽傷を負った。<br><br>(軽傷) | 事故品は、樹脂部品の破断部が白化していたことから、被害者が傾斜地で事故品を使用している際に、バランスを崩すなどして天板端部の樹脂部品に体重がかかり、強い負荷により破断したと推定されるが、樹脂部品の一部に事故発生前に欠損していたとみられる箇所があることから、樹脂部品が劣化や過去の衝撃等で強度低下していた可能性も考えられ、原因の特定はできなかった。<br><br>(G1) | 輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。     | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/06/15) |
| 2022-1098<br>2022/06/27<br><br>(事故発生地)<br>兵庫県 | 踏み台（アルミ製）<br><br>使用期間：不 明         | 踏み台を使用中、転倒し、軽傷を負った。<br><br>(軽傷)       | 事故品は、破断した支柱の肉厚と硬さに異常は認められず、支柱端部が通常の使用における荷重方向とは異なる内側に向かって変形していたことから、被害者が使用中にバランスを崩して転倒し、転落した際に身体の一部が支柱と接触して内側に破損したものと考えられ、製品に起因しない事故と推定される。<br><br>(F2)                                   | 輸入事業者は、被害者の不注意による事故とみているため、措置はとらなかった。     | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/07/15) |



## 製品区分： 05.乗物・乗物用品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名                     | 事故通知内容                            | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                 |
|---|------------------------|-----------------------------------|--|--|--------------------------------|
| 2021-2503<br>2021/11/24<br><br>(事故発生地)<br>千葉県 | 自転車<br><br>使用期間：約1か月   | 自転車で下り坂を走行中、急ブレーキがかかって転倒し、軽傷を負った。 | 事故品は、前ホークが変形し、前輪のリムとブレーキブロックが接触して前輪が固定された状態となっており、使用時に加わった衝撃等により前ホーク等が変形し、事故発生時に急制動がかかった可能性があるが、被害者が転倒して投げ出された後に車体が電柱へ激突していることから、各部位の変形がどの時点で生じたものか特定できず、事故発生時の詳細な状況が不明のため、原因の特定はできなかった。 | 輸入事業者は、製品に起因しない事故とみているため、措置はとらなかった。                                      | 消費者センター<br><br>(受付:2021/12/08) |
| 2021-2696<br>2021/11/19<br><br>(事故発生地)<br>福岡県 | 自転車<br><br>使用期間：約3年9か月 | 自転車で走行中、車体のフレームが破断して転倒し、負傷した。     | 当該製品は、ヘッドパイプと下パイプの溶接部下端付近で亀裂が生じ、使用中の振動により亀裂が進展し、荷重に耐えきれなくなった下パイプが破断したことで上パイプに異常な負荷が加わり、上パイプも破断したものと考えられるが、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、原因の特定はできなかった。   | 輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととした。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/01/14)   |
| 2021-3022<br>2021/09/01<br><br>(事故発生地)<br>群馬県 | 自転車<br><br>使用期間：約2年8か月 | 自転車で走行中、車体のフレームが破断して転倒し、負傷した。     | 当該製品は、ヘッドパイプと下パイプの溶接部下端付近で亀裂が生じ、使用中の振動により亀裂が進展し、荷重に耐えきれなくなった下パイプが破断したことで上パイプに異常な負荷が加わり、上パイプも破断したものと考えられるが、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、原因の特定はできなかった。   | 輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととした。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/03/23)   |
| 2021-3023<br>2021/09/19<br><br>(事故発生地)<br>東京都 | 自転車<br><br>使用期間：約10か月  | 自転車で走行中、車体のフレームが破断して転倒し、負傷した。     | 当該製品は、ヘッドパイプと下パイプの溶接部下端付近で亀裂が生じ、使用中の振動により亀裂が進展し、荷重に耐えきれなくなった下パイプが破断したことで上パイプに異常な負荷が加わり、上パイプも破断したものと考えられるが、中古品であり、事故発生以前の詳細な使用状況が不明のため、原因の特定はできなかった。                                      | 輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらないが、引き続き同様の事故発生について注視していくとともに、必要に応じて対応を行うこととした。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/03/23)   |

## 製品区分： 06.身のまわり品

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名  | 事故通知内容   | 事故原因   | 再発防止措置  | 情報通知者<br>受付年月日                   |
|---|---|--|--|---|----------------------------------|
| 2019-2184<br>2020/01/15<br><br>(事故発生地)<br>北海道 | カイロ（電子レンジ加熱式）<br><br>不明<br><br>不明<br><br>使用期間：約5年               | 電子レンジで加熱したカイロをふとんの中に入れていたところ、出火し、周辺を焼損した。                | 事故品は、内部に詰め込まれたサクランボの種が電子レンジで加熱されると蓄熱する製品であり、取扱説明書や本体に使用回数の上限や交換時期、過加熱に対する注意事項が記載されていなかったため、約5年間の使用によるサクランボの種の劣化又は過加熱により、蓄熱によって急激な自動酸化反応を生じたことで温度が異常上昇し、事故品を覆っていた綿製のカバーが発火したものと推定される。 | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。   | 消防機関<br><br><br>(受付:2020/02/13)  |
| 2020-0518<br>2020/06/25<br><br>(事故発生地)<br>東京都 | シューズカバー<br><br><br>使用期間：約9日                                     | シューズカバーを履いて歩行中、転倒し、右腕に打撲を負った。                            | 事故品（シリコンゴム製）に異常は認められず、事故発生時は雨天のため路面が濡れていたと推定されるが、事故発生時の路面状況や履いていた靴の形状等、詳細な状況が不明であるため、原因の特定はできなかった。   | 輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。  | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2020/07/28) |
| 2021-0521<br>2021/04/17<br><br>(事故発生地)<br>徳島県 | バッテリー（携帯電話用）<br><br><br>使用期間：未使用                                | ネット通販で購入した携帯電話機（スマートフォン）用のバッテリーを交換しようとしたところ、火が出て周辺を焼損した。 | 事故品は被害者が既に廃棄しており、入手できないことから、調査できなかった。  | 輸入事業者は、被害者の誤った使用方法による事故とみているため、措置はとらなかった。   | 輸入事業者<br><br><br>(受付:2021/05/17) |
| 2021-1669<br>2021/08/24<br><br>(事故発生地)<br>千葉県 | バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用）<br><br>不明<br><br>不明<br><br>使用期間：約2年2か月2日 | ネット通販で購入した掃除機用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。      | 非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。   | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事件事例を紹介し、注意喚起を行っている。 | 消防機関<br><br><br>(受付:2021/10/20)  |

## 製品区分： 06.身のまわり品

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名   | 事故通知内容  | 事故原因   | 再発防止措置   | 情報通知者<br>受付年月日                  |
|---|--|---|--|--|---------------------------------|
| 2021-1672<br>2021/10/17<br><br>(事故発生地)<br>福岡県 | バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用）<br><br>DC60 20001 V6 2200<br><br>(有) すみとも商店（倒産）<br><br>使用期間：不 明   | 掃除機用バッテリーパックを保管していたところ、出火し、周辺を焼損した。                   | 制御基板が異常発熱して焼損したものと推定されるが、基板の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。                 | 輸入事業者は、2021年8月16日付けで社告を実施していたが、倒産により同年10月19日付けで終了した。<br>なお、経済産業省は、2021年10月29日及び同年12月17日付けでホームページにニュースリリースを掲載し、対象製品の所有者に使用中止及び放電後の廃棄を呼びかけている。また、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 | 消防機関<br><br><br>(受付:2021/10/21) |
| 2021-2333<br>2021/11/01<br><br>(事故発生地)<br>兵庫県 | バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用）<br><br>DC60 20001 V6 2200<br><br>(有) すみとも商店（倒産）<br><br>使用期間：約10か月 | ネット通販で購入した掃除機用バッテリーパック付近から出火し、焼損した。                   | 制御基板が異常発熱して焼損したものと推定されるが、基板の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。                 | 輸入事業者は、2021年8月16日付けで社告を実施していたが、倒産により同年10月19日付けで終了した。<br>なお、経済産業省は、2021年10月29日及び同年12月17日付けでホームページにニュースリリースを掲載し、対象製品の所有者に使用中止及び放電後の廃棄を呼びかけている。また、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 | 消防機関<br><br><br>(受付:2021/11/24) |
| 2022-0761<br>2022/04/28<br><br>(事故発生地)<br>静岡県 | バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用）<br><br>不明<br><br>不明<br><br>使用期間：未使用                               | ネット通販で購入した掃除機用バッテリーパックを初回充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。 | 非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。  | 消防機関<br><br><br>(受付:2022/05/11) |
| 2022-0970<br>2022/06/05<br><br>(事故発生地)<br>大阪府 | バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用）<br><br>不明<br><br>不明<br><br>使用期間：約1か月15日                           | ネット通販で購入した掃除機用バッテリーパックを充電中、バッテリーパックから出火し、周辺を焼損した。     | 非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。 | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。  | 消防機関<br><br><br>(受付:2022/06/23) |

## 製品区分： 06.身のまわり品

| 管理番号<br>事故発生日                                  | 品名  | 事故通知内容   | 事故原因  | 再発防止措置  | 情報通知者<br>受付年月日                   |
|--|---|--|---|---|----------------------------------|
| 2022-1113<br>2022/06/26<br><br>(事故発生地)<br>滋賀県  | バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用）<br><br>不明<br><br>不明<br><br>使用期間：約6か月   | ネット通販で購入した掃除機用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から異音が出て出火し、周辺を焼損した。 | 非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。                | ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。<br>なお、NITTEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。  | 消防機関<br><br><br>(受付:2022/07/19)  |
| 2022-1115<br>2022/07/03<br><br>(事故発生地)<br>滋賀県  | バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用）<br><br>不明<br><br>不明<br><br>使用期間：不明   | 充電中の掃除機用バッテリーパック付近から異音が出て出火し、周辺を焼損し、火傷を負った。              | 非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。                | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。<br>なお、NITTEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。  | 消防機関<br><br><br>(受付:2022/07/20)  |
| 2022-1116<br>2022/06/27<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | バッテリーパック（リチウムイオン、掃除機用）<br><br>DC60 20001 V6 2200<br><br>(有) すみとも商店（倒産）<br><br>使用期間：不明                 | ネット通販で購入した掃除機用バッテリーパックを保管していたところ、出火した。                   | 制御基板が異常発熱して焼損したものと推定されるが、基板の焼損が著しく、原因の特定はできなかった。                                | 輸入事業者は、2021年8月16日付けで社告を実施していたが、倒産により同年10月19日付けで終了した。<br>なお、経済産業省は、2021年10月29日及び同年12月17日付けでホームページにニュースリリースを掲載し、対象製品の所有者に使用中止及び放電後の廃棄を呼びかけている。また、NITTEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 | 消防機関<br><br><br>(受付:2022/07/20)  |
| 2022-1299<br>2022/04/07<br><br>(事故発生地)<br>兵庫県  | バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）<br><br>NKY452B02（BE-ENE636用）<br><br>パナソニック サイクルテック（株）<br><br>使用期間：約7年6か月 | 充電中の電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異音が出て、焼損した。                     | 電池セル周辺の水分が抜けにくい構造であったため、滞留した水分が電池セルのカシメ部から浸入したことにより、内部短絡が生じて異常発熱し、焼損したものと推定される。 | 製造事業者は、2020年4月21日付けホームページ及び翌22日付け新聞に社告を掲載するとともに、販売先に書面及びチラシ・ポスターで協力要請し、顧客名簿より電話又はダイレクトメールで個別に連絡し、バッテリーパックの無償交換を実施している。  | 製造事業者<br><br><br>(受付:2022/08/04) |

## 製品区分： 06.身のまわり品

| 管理番号<br>事故発生年月日                                | 品名   | 事故通知内容   | 事故原因   | 再発防止措置  | 情報通知者<br>日                   |
|--|--|--|--|---|------------------------------|
| 2022-0060<br>2022/01/16<br><br>(事故発生地)<br>神奈川県 | バッテリーパック（リチウムイオン、電動アシスト自転車用）<br>NKY451B02<br><br>パナソニック サイクルテック（株）<br>使用期間：約5年 | 電動アシスト自転車用のバッテリーパックから異臭がし、発煙した。                      | 電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、異常発熱した原因の特定はできなかった。                 | 製造事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。  | 製造事業者<br><br>(受付:2022/04/18) |
| 2021-3063<br>2021/12/10<br><br>(事故発生地)<br>北海道  | バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）<br>BL1860B（互換品）<br><br>不明<br>使用期間：未使用                  | ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを初回充電中、バッテリー付近から出火し、周辺を焼損した。  | 非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。 | ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 | 消防機関<br><br>(受付:2022/03/31)  |
| 2022-0932<br>2022/05/31<br><br>(事故発生地)<br>福島県  | バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）<br>BL1830（互換品）<br><br>不明<br>使用期間：約1年                   | ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。 | 非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検出する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。 | 輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。                                | 消防機関<br><br>(受付:2022/06/17)  |
| 2022-1114<br>2022/07/05<br><br>(事故発生地)<br>愛知県  | バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）<br>BL1460B（互換品）<br><br>不明<br>使用期間：約4年                  | ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパックから出火し、周辺を焼損した。   | 非純正品のバッテリーパックに、セル間の電圧のアンバランスを検知する回路がない構造であったため、過充電により異常発熱し、焼損したものと推定される。 | 輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。                                | 消防機関<br><br>(受付:2022/07/19)  |

## 製品区分： 06.身のまわり品

| 管理番号<br>事故発生日                                 | 品名   | 事故通知内容   | 事故原因  | 再発防止措置  | 情報通知者<br>受付年月日              |
|---|--|--|---|---|-----------------------------|
| 2021-1636<br>2021/10/04<br><br>(事故発生地)<br>愛知県 | バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）<br><br>使用期間：約11か月3回                | ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。<br><br>(拡大被害)              | 非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、電池セルの焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。<br><br>(G1) | ネット通販で海外事業者から購入（個人輸入）したものであり、輸入事業者が存在していないため、措置はとれなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。 | 消防機関<br><br>(受付:2021/10/15) |
| 2021-3041<br>2022/03/05<br><br>(事故発生地)<br>兵庫県 | バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）<br><br>不明<br><br>不明<br>使用期間：不明     | ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。<br><br>(拡大被害) | 非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱し、焼損したものと推定されるが、焼損が著しく、原因の特定はできなかった。<br><br>(G3)                     | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。   | 消防機関<br><br>(受付:2022/03/25) |
| 2022-0777<br>2022/04/18<br><br>(事故発生地)<br>兵庫県 | バッテリーパック（リチウムイオン、電動工具用）<br><br>不明<br><br>不明<br>使用期間：約1年7か月 | ネット通販で購入した電動工具用バッテリーパックを充電中、バッテリーパック付近から出火し、火傷を負った。<br><br>(軽傷)    | 非純正品のバッテリーパックの電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。<br><br>(G3)                | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。<br>なお、NITEでは、事故防止のためのプレスリリースやホームページで同様の事故事例を紹介し、注意喚起を行っている。                               | 消防機関<br><br>(受付:2022/05/16) |
| 2021-3064<br>2022/01/19<br><br>(事故発生地)<br>北海道 | バッテリーパック（リチウムポリマー、ラジオコントロール玩具用）<br><br>使用期間：約6か月17日        | 鞆に入れていた充電中のバッテリーパック付近から出火し、周辺を焼損した。<br><br>(拡大被害)                  | 電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。<br><br>(G1)                    | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。   | 消防機関<br><br>(受付:2022/03/31) |

## 製品区分： 06.身のまわり品

| 管理番号<br>事故発生年月日                               | 品名   | 事故通知内容                                  | 事故原因   | 再発防止措置  | 情報通知者<br>受付年月日               |
|---|--|---|--|---|------------------------------|
| 2022-0826<br>2022/04/13<br><br>(事故発生地)<br>兵庫県 | ランタン（LED、リチウムイオンバッテリー、充電式）<br><br>使用期間：約12日                          | ネット通販で購入したランタンを充電中、ランタン付近から出火し、周辺を焼損した。 | 電池セルが異常発熱して焼損したものと考えられるが、焼損が著しく、詳細な使用状況等が不明であり、原因の特定はできなかった。   | 輸入事業者が不明であるため、措置はとれなかった。  | 消防機関<br><br>(受付:2022/05/25)  |
| 2022-1006<br>2022/06/02<br><br>(事故発生地)<br>富山県 | ランタン（LED、リチウムイオンバッテリー、充電式）<br>C5<br>不明<br>使用期間：約3年                   | 充電中のランタンから出火し、周辺を焼損した。                  | 電池セルが異常発熱して焼損したものと推定されるが、電池セルの焼損が著しく、原因の特定はできなかった。   | 製造事業者等が不明であるため、措置はとれなかった。   | 消防機関<br><br>(受付:2022/06/29)  |
| 2022-1063<br>2022/06/20<br><br>(事故発生地)<br>滋賀県 | 懐中電灯（充電式、LED）<br>iL7R・502106<br>レッドレンザージャパン（株）<br>使用期間：約1年1か月        | 懐中電灯に付属の充電器付近から異臭がし、デスクマットが焦げた。         | 事故品に付属の充電器において、基板上の保護用PTC素子が異常発熱したため、外郭樹脂が溶融したものと推定されるが、異常発熱した原因の特定はできなかった。                          | 輸入事業者は、2022年7月1日付けでホームページに社告を掲載し、対象ロットの充電器について無償で製品交換を行っている。                      | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/07/07) |
| 2022-1127<br>2022/06/13<br><br>(事故発生地)<br>不明  | 靴（サンダル）<br>017-2185370（ブランド：ナチュラルビューティーベシック）<br>東邦レマック(株)<br>使用期間：不明 | サンダルのバックバンド部分が抜けた。                      | 事故品の踵部のバンドは、バンド端部を底材と中底の間に挟み込んで貼り付ける仕様で、当該箇所の接着剤の塗布が不適切であったことから、接着強度が不十分となり、挟み込んだバンドの端部が抜けたものと推定される。 | ブランド事業者は、2022年7月12日付けで、ホームページに社告を掲載し、製品の回収及び返金を実施している。また、製造における品質管理体制の見直しを検討している。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/07/21) |

製品区分： 06.身のまわり品

| 管 理 番 号<br>事 故 発 生 年 月 日                      | 品 名   | 事 故 通 知 内 容                           | 事 故 原 因  | 再 発 防 止 措 置  | 情 報 通 知 者 日<br>受 付 年 月 日                                     |
|---|---|---------------------------------------|--|--|--|
| 2022-1398<br>2022/07/15<br><br>(事故発生地)<br>福島県 | 工具（エアゲージ付ノズル）<br><br>THBG30A（タイヤゲージ）<br><br>トラスコ中山（株）<br><br>使用期間：不 明 | エアゲージ付きノズルを使用中、排<br>気弁が飛び額に当たり軽傷を負った。 | 事故品は、製造工程において排気弁（減圧<br>ボタン）のOリング取り付け溝に加工不良が<br>あったため、使用時の圧力によりOリングが<br>溝に沿って大きく変形し、排気弁が抜けて飛<br>び出したものと推定される。 | 輸入事業者は、使用中に排気弁（減圧ボ<br>タン）が飛び出してけがをするおそれがあ<br>るとして、2022年8月18日付けで<br>ホームページに社告を掲載して、製品の回<br>収・返金若しくは回収・交換を実施し、後<br>継品についてはOリングの先にEリングを<br>取り付け、再発防止を図ることとした。 | 輸入事業者<br><br><br><br><br><br><br><br><br><br>(受付:2022/08/24) |

(軽傷)

(A2)

製品区分： 08.レジャー用品

| 管 理 番 号<br>事故発生年月日                            | 品 名                   | 事 故 通 知 内 容   | 事 故 原 因  | 再 発 防 止 措 置                    | 情 報 通 知 者 日<br>受 付 年 月 日     |
|---|-----------------------|---|--|--------------------------------|------------------------------|
| 2022-1102<br>2015/04/26<br><br>(事故発生地)<br>兵庫県 | ハンモック<br><br>使用期間：不 明 | 店舗で展示中のハンモックに幼児が乗っていたところ、ハンモックから落下し、顔に軽傷を負った。<br><br>(軽傷)   | 事故品は、輸入事業者の専門店で開催されていたもので、保護者が目を離した際に、幼児が1人で乗り、バランスを崩して落下したものと推定されるが、事故当時の使用状況の詳細や展示状況が不明であり、原因の特定はできなかった。<br>なお、展示場には、「お子様の安全のため、お子様の使用はご遠慮ください。」旨、記載されていた。<br><br>(G1) | 輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/07/15) |
| 2022-1103<br>2013/07/15<br><br>(事故発生地)<br>兵庫県 | ハンモック<br><br>使用期間：不 明 | 店舗で展示中のハンモックに幼児が乗ろうとしたところ、ハンモックが回転して落下し、顎を負傷した。<br><br>(軽傷) | 事故品は、輸入事業者の専門店で開催されていたもので、保護者が目を離した際に、幼児が1人で乗り、バランスを崩して落下したものと推定されるが、事故当時の使用状況の詳細や展示状況が不明であり、原因の特定はできなかった。<br><br>(G1)   | 輸入事業者は、事故原因が不明であるため、措置はとらなかった。 | 輸入事業者<br><br>(受付:2022/07/15) |